

<対策のポイント>

地域の徹底した話し合いにより担い手への農地の集積・集約化を加速化させる観点から、耕作者等の年代情報や後継者の確保状況など地域の現況を地図により把握し、これに基づき中心的経営体への農地の集約化の将来方針を記載する等、今後数年で大宗の地域で人・農地プランを実質化させる取組を推進する。

<政策目標>

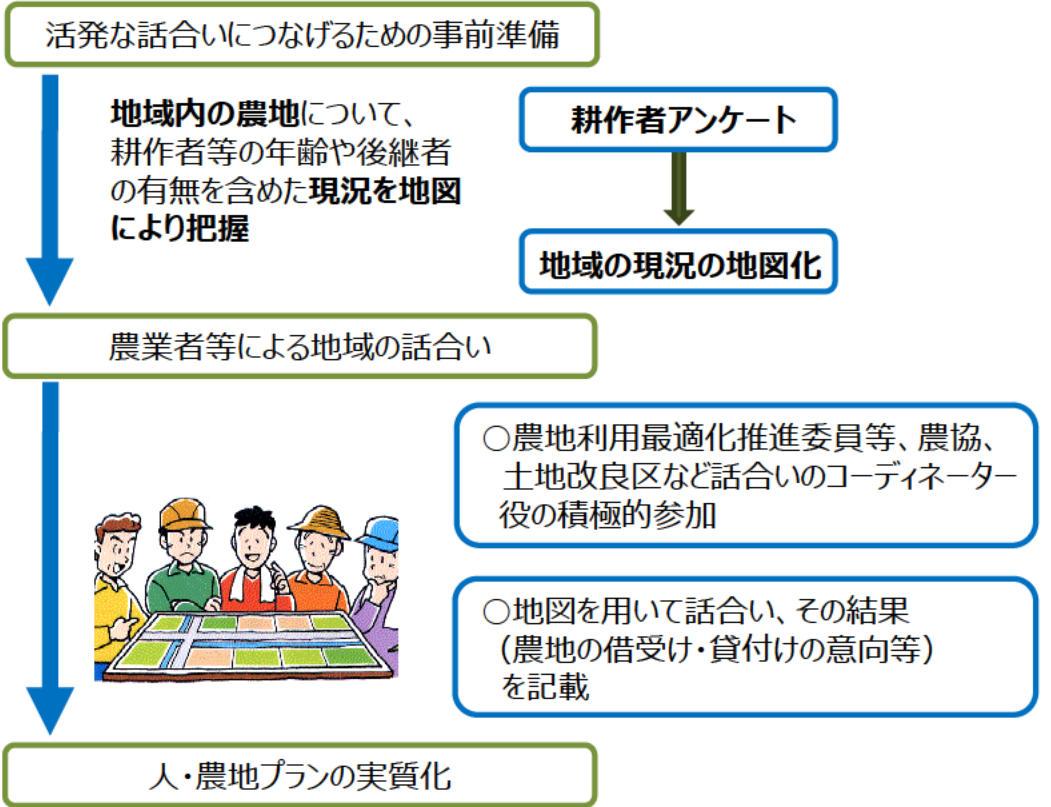
- 担い手が利用する面積が全農地面積の8割となるよう農地集積を推進 [平成35年度まで]
- 法人経営体数を5万法人に増加 [平成35年度まで]

<事業の内容>

人・農地プランの実質化への支援

- 人・農地プランを実質化させるため、地域における耕作者等の話し合いの活性化に必要なアンケートや地図作成等にかかる取組を支援します。

<事業イメージ>



<事業の流れ>

